

## 日産を含む3社が新たなアライアンス・ボードを設立－効率的なアライアンス運営につながるか注視

以下は、3月12日に日産自動車株式会社（証券コード：7201）、ルノー、三菱自動車工業株式会社（同：7211）の3社が、アライアンス・オペレーティング・ボード（アライアンス・ボード）を新たに設立する意向を表明したことに対する株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 上記のアライアンス3社は3月12日に、アライアンス・ボードを新たに設立する意向を表明した。同ボードは従来の統括会社である「ルノー日産 BV」および「日産三菱 BV」に代わり、アライアンス内のオペレーションおよびガバナンスを監督する唯一の機関となる。議長はルノーの会長であるジャンドミニク・スナール氏が務め、日産、ルノー、三菱自動車のCEOが加わる。同ボードによるオペレーション上の意思決定はアライアンスのWIN-WINの精神に則り、同ボードメンバーの合意に基づき行われるとしている。
- (2) 近年の3社の業績はアライアンスのシナジー効果によるコスト削減や投資効率化が下支えしてきた部分が大きい。18年11月にカルロス・ゴーン氏が逮捕されて以降、アライアンス体制の方向性が不透明になっていることが、多数の戦略的プロジェクトの進捗に影響を及ぼしていないか JCR では懸念してきた。今回の発表によってアライアンスの継続的な強化が明確になり、アライアンスの安定化につながると考えられる。JCR では引き続き資本関係の見直しの動向に加え、今回の新たなアライアンス・ボードの設立が迅速な意思決定や効率的な戦略的プロジェクトの実行につながっていくか注視していく。

（担当）窪田 幹也・上村 暁生

### 【参考】

#### 発行体：日産自動車株式会社

長期発行体格付：AA-

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会が定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所  
Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル